



Inno Advancement Center Newsletter

日野振興センターだより

令和6年12月発行 no.45



menu

- 魅力いっぱい日野高校
- 「日野川の源流と流域を守る会」活動紹介
- 道路の除雪作業が始まります
- 道路上に張り出している または交通の支障となっている
樹木等の適正な管理(伐採・剪定等)のお願い
- 日野郡の新たな農業の担い手を増やしたい!
- アカデミー・ジュニアクラス伐木競技交流会に林業アカデミーから参加
- 日野郡で輝く人 貝原塚信彦さん、二葉さん[ビストロ・ソラ] (江府町)
- 蜜蜂を飼育される方へのお知らせ

鳥取県



日野川でカヌー・ラフティング体験 9/5(木)、9/12(木)

今年度から実動したSOH(Super(スーパー) Outdoor(アウトドア) Highschool(ハイスクール))授業。1学期のゴルフに続いて、日野川を舞台にカヌーとラフティングに挑戦しました。刻々と変化する風向き・水の流れ・日差しを受け、日頃の目線とは反対に、水の中から見上げる景色は、恵まれた自然環境があればこそこの授業でした。今後もキャンプ実習、大山での乗馬実習と続き、理科、社会などでもSOHは続きます。日野郡の自然を通した学びは、これからも発展していきます。



Weスポーツ交流会 (日野町・日野学園・日野高校) 10/3(木)

3年次生「介護総合演習」の授業として、日野町の高齢者、日野学園4年生、日野高生のWeスポーツ交流会を日野町山村開発センターで開催しました。はじめての取組ということもあり、生徒もとても緊張していました。まずチームの交流として「しりとりカードゲーム」をしました。次に『やわらかあたま塾©Nintendo』、『太鼓の達人©Nintendo』をチームで対戦しました。参加された方と一緒にリズムに合わせて体を動かしたり、声を出したり、楽しんでもらうことができました。今回交流をしてみてよかった点、反省点も見つかったので、次の交流に向けて準備をしていきたいです。

★Weスポーツとは、「Welfare (福祉)、Wellness (健康)、We (私たち)」のWeとeスポーツを掛け合わせた日野高校独自の造語です。



魅力いっぱい日野高校

興味があることを思う存分体験できる。自分らしく、たくましく生きていくチカラを身につけていける。そんな日野高校の取組を伺いましたので紹介します。

鳥取県立日野高等学校
〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨310
URL: <https://www.torikyo.ed.jp/hino-h/>



台湾台中市「裕毛屋」研修 10/31(木)～11/5(火)

2年次生9名(アグリライフ系列4名、情報ビジネス系列5名)が5泊6日の日程で台湾台中市へ行きました。1日目は、裕毛屋のセントラルキッチン研修でした。裕毛屋では化学物質無添加で安心安全な食品作りをされており、生徒たちも丁寧に作業を行いました。

2日、3日目は、裕毛屋店舗での販売実習でした。鳥取の柿や梨などの試食販売や日野郡の特産品PRを行いました。最初は言葉が通じない中での接客に緊張もありましたが、徐々に「ニーハオ」と笑顔でお客様に声をかけたり、商品を購入された際には、「謝謝(シェシェ)」とお礼を言えるようになるなど、日に日に生徒の積極的な行動が目立つようになりました。

最終日には、謝社長が店舗を訪れ、研修中の生徒を激励され、帰寮後にも直々に生徒たちへ熱いメッセージをたくさん伝えてくださり、とても貴重な体験ばかりでした。生徒たちは、この海外研修で日本の日常とは全く違う“衣食住”を体感し、今後の進路選択や海外への視点も大きく変化するきっかけになったと思います。次年度以降も継続的に実施し、生徒の成長につなげるとともに、鳥取県や日野郡と台湾との架け橋になれると良いと思っています。



▲柿や梨の試食



▲日野郡の乾燥シタマの試食提供



▲集合写真

問日野振興局 地域振興課 電話：0859-72-2085 FAX：0859-72-2072

「日野川の源流と流域を守る会」活動紹介

「日野川の源流と流域を守る会」は、日野川の源流と流域の自然を守り、日野川を日本一美しい川にすることを目的とし、平成14年の設立以降、日野川の自然、山、森、里山の風景、流域の人々の生活文化などに触れる体験を通じて、美しい日野川を守り育てていく意識を持っていただくために様々なイベントを行っています。ここでは令和6年度に行ったイベントをいくつか紹介します。

5/26 森林整備体験と自然観察会

森林を保全する間伐作業を見学・体験した後で、新屋の奥の溪流沿いを歩いて植物や野鳥を観察しました。

■場所：日南町 ■参加者：11名



6/15 日野川源流探訪

森林の機能や動植物、日野川の成り立ちを学びつつ、川の中を歩いたり、ロープを使って斜面を登ったりしながら日野川の源流の碑を訪ねました。

■場所：日南町 ■参加者：10名



7/7 川海の繋がり体験

日吉津海岸の外来植物除去や植物の観察をした後で、鳥取県唯一の鮎種苗生産場にて日野川に棲む魚の生態や生息環境について学びました。

■場所：日吉津村 ■参加者：20名



会員を募集しています。 年会費<法人・団体>1口/5,000円 <個人>1口/1,000円

ホームページ(<https://www.pref.tottori.lg.jp/64680.htm>)より、入会申込書をダウンロードいただき、ご記入の上、郵送・FAX又はEメールにてご提出ください。後日、会費の振込用紙を送付します。

問日野川の源流と流域を守る会事務局(日野振興局 地域振興課内)

電話：0859-72-2081 FAX：0859-72-2072 Eメール：hino-shinkou@pref.tottori.lg.jp

道路の除雪作業が始まります

冬期作業にご理解とご協力をお願いします

日野振興センターでは、冬期における日野郡の道路交通確保のため、役場や除雪業者と連携・協働して、今年も日野郡3町の道路除雪に取り組みます。道路の除雪作業を円滑に行うため、次のことについて皆様のご理解とご協力をお願いします。

深夜、早朝の作業にご理解ください



除雪の妨げになる路上駐車はやめましょう



家の前の雪かきは各家庭でお願いします



車道への雪出しはやめましょう



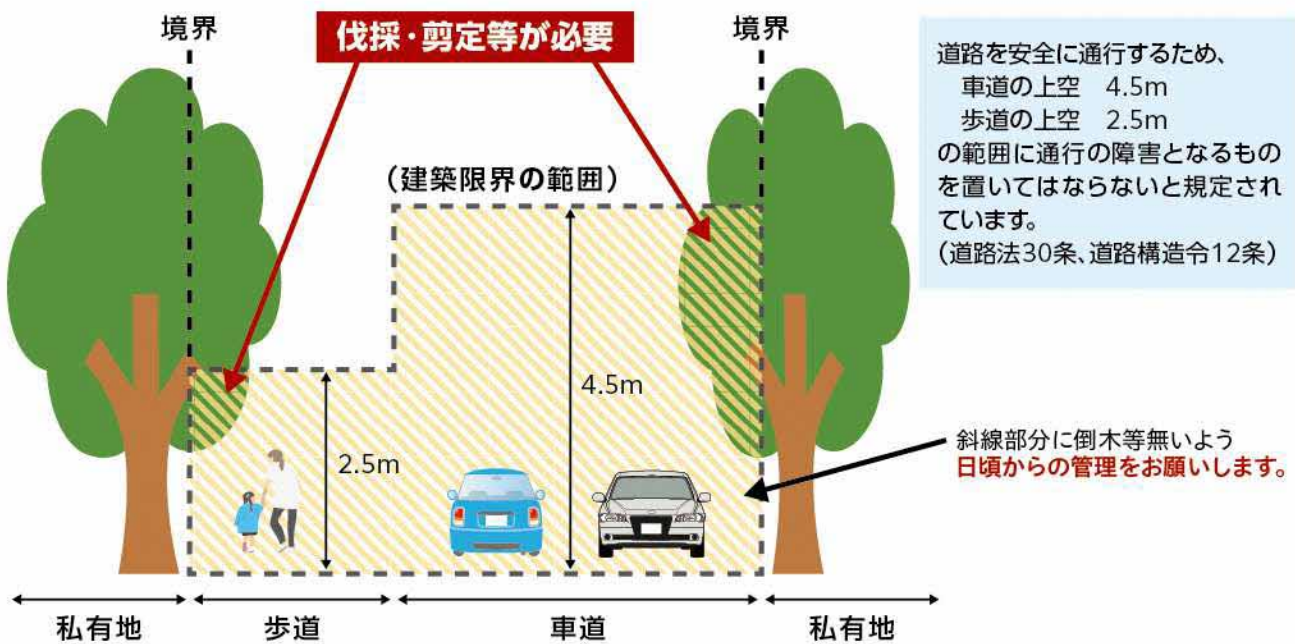
除雪に関する問合せ先

問日野県土整備局 維持管理課 電話：0859-72-2049 FAX：0859-72-2092

道路上に張り出しているまたは交通の支障となっている樹木等の適正な管理（伐採・剪定等）のお願い

沿道樹木等の管理が適正にされていないと、道路に張り出した枝に自動車が接触したり、枯れ木の枝が自動車の落下したり、道路側への倒木により自動車が通行できなくなるなど、**道路利用者の通行や安全を害する恐れがあります。**

これが原因で自動車や歩行者等に事故が発生すると、樹木の所有者の責任を問われることがありますので、日ごろから沿道樹木等の適正な管理をお願いします。（民法第717条、道路法第43条）



倒木で道路が通行止



道路が片側通行に

なお、風雨や積雪等により建築限界を侵すなど道路交通への危険が迫った時は、**道路の交通安全確保のためやむを得ず緊急措置として、道路管理者において剪定又は伐採を行う場合があります**ので、ご理解をよろしくお願いします。



日野郡の新たな農業の担い手を増やしたい！

日南トマト生産部が

産地体験会を初開催しました！

令和6年9月29日(日)に日南
トマト生産部が初めての産地体
験会を開催しました。

産地体験会とは、就農希望者
が実際の栽培管理作業を体験す
ることで、就農へのイメージを具
体化してもらうことを目的とし
て、生産部と関係機関で協力して
開催するものです。

今回は「トマトの収穫」と「トマ
ト選果場見学」、「参加者と若手
生産者との意見交換」を行いまし



▲収穫のポイントを説明する生産者



▲意見交換会の様子

た。当日は、日南町内外合わせて
5名の参加者があり、特に意見交
換会では参加者と生産者との間
で活発な質疑応答が行われ大変
盛り上がり、参加者からも大変好
評でした。

今後もこのような取組をどん
どん実施していく予定ですので、
トマト栽培に興味のある方はぜひ
ご参加ください！！



第2回 日野郡就農セミナーを開催しました！！

～日野郡特産野菜で儲けてみませんか～

令和6年10月13日、JA鳥取西部日野支所にて、
日野郡での野菜栽培に興味のある方を対象に就農
セミナーを開催しました。

本セミナーは、日野郡特産野菜の新規栽培者確保
を目的に、日野郡3町・JA・日野振興センターが合同
で開催したもので、トマト・ピーマン・白ネギの栽培の
基礎と日野郡営農モデル*紹介、現地白ネギほ場の
見学をしました。

参加者は3名と少なかったですが、積極的に質問
する参加者や学びなおしのJA生産部員もおられ、野
菜栽培への関心の高さがうかがえました。

今後は、各参加者の農業への取組をサポートするとともに、本セミナーの内容をブラッシュアップし
つつ定着させ、新規栽培者の確保につなげていきたいと考えています。

*「日野郡営農モデル」：日野農業改良普及所が作成し、就農者タイプ(新規就農・集落営農法人・退職者就農・年
金受給ゆとりタイプ)ごとに日野郡でトマト・ピーマン・白ネギを栽培した場合に必要な初期投資内容、時期別
の1日当たり労働時間、所得目標等を試算した営農計画。日野郡内の就農相談に活用している。



▲第2回日野郡就農セミナー(現地白ネギ圃場見学)の様子



アカデミー・ジュニアクラス 伐木競技交流会に 林業アカデミーから参加

令和6年9月23日(月・振休)に鳥取市の鳥取砂丘オアシス広場でアカデミー・ジュニアクラス伐木競技交流会が初めて開催され、「簡易伐倒」と「丸太合わせ輪切り」の2競技と合同練習会が行われました。

これは、伐木競技に取り組む学校同士が伐木・造材技術の「安全性、正確さ、スピード」の向上をめざして交流を図り、林業に対し安全意識の高い人材確保・育成を目指す目的で公益財団法人鳥取県林業担い手育成財団が県の委託事業により実施したものです。

選手として県内外の農林業高校・林業大学校9校から37人が参加しました。日野郡からは、にちなん中国山地林業アカデミーの生徒2人が選手として競技に出場し、他の生徒8人も審判や応援等で参加しました。

にちなん中国山地林業アカデミーから競技に参加した小椋柚希さんは27位、木村悠人さんは7位の成績でした。小椋さんからは「今回の反省を活かして練習を頑張りたい。他校の生徒との交流が深まり良かった」、木村さんからは「満足いく結果ではなかった。来年開催される第4回日本伐木チャンピオンシップin鳥取でリベンジしたい」、アカデミーを引率した教員の川崎さんからは、「技術を競い合うことのできる貴重な体験で、学生たちの良い刺激になった」といったご感想をいただきました。

参加校

県内3校：にちなん中国山地林業アカデミー、智頭農林高等学校、倉吉農業高等学校
県外6校：岐阜県立森林文化アカデミー、奈良県フォレスターアカデミー、高知県立林業大学校、島根県立農林大学校、岡山県立勝間田高等学校、兵庫県立森林大学校

簡易伐倒競技

高さ60cm程度の丸太を使用し、定められた目標に向けて正確に伐倒する技術を競います。



▲競技中の小椋さん

丸太合わせ輪切り競技

傾いた丸太を垂直に上下から切り出す技術を競います。



▲競技中の木村さん

合同練習会、選手間交流

講師の指導に熱心に耳を傾けていました。選手間の交流も積極的に行われていました。



ビストロ・ノブ 貝原塚信彦さん、二葉さん(江府町佐川)



▲(左:貝原塚信彦さん 右:貝原塚二葉さん)

オープン以来、連日予約でいっぱいのフランス料理店『ビストロ・ノブ』。千葉県成田市出身の貝原塚信彦さんと江府町出身の妻、二葉さんの東京で経営されていたお店が今年の4月に移転してこられました。

コロナ禍の前後からもともと夫婦どちらかの出身地へ移転する計画があり、タイミングやその他の状況や流れから第一希望であった江府町に決まった…とのことでした。

とはいえ、江府町に移転したからにはジビエをはじめとする地元の素材をできる限り使った料理を提供し、店の付加価値を上げるのはもちろん、地域にお金落ちるしくみを作っていきたいそうです。

県外の知人が江府町に来て、「とても良いところだね」と言うのを聞くにつけ、「そのとおり。でも日野郡のよさは、残念ながらあまり知られていない。うちの店だけが賑わうのではなく、江府町、そして日野郡を訪問するきっかけをつくることで地域全体の盛り上げに貢献していきたい」…そんな思いをもって日野高校とのコラボや、地元の新商品を使った新たなメニューも現在考案中です。



▲青空の下、今日も満席です！

問 日野振興局 地域振興課 電話：0859-72-2084 FAX：0859-72-2072

蜜蜂を飼育される方へのお知らせ

蜜蜂を飼育される方(趣味の養蜂を含む。)は、養蜂振興法の規定により毎年1月31日までにその年の「蜜蜂飼育届(1月1日～12月31日の飼育計画)」を県に提出する必要があります。詳しくは、鳥取県公式サイトとりネットの養蜂関係ページをご確認ください。(<https://www.pref.tottori.lg.jp/66459.htm>)

日野郡にお住まいの方は日野振興センター **農業振興室(2階)** に提出してください。

また、手続き等についてご不明な点がありましたら、下記の間合せ先にご連絡ください。

(提出先・間合せ先)

問 日野振興局 農林業振興課 農業振興室 電話：0859-72-2004 FAX：0859-72-2011



表紙
写真

【タイトル】獅子舞で無病息災を 【撮影者】日野町 松本 利秋

【撮影者コメント】日野町の金持青年会は、毎年元旦に金持神社に参拝し、奉納の舞をした後、ピーヒャラドンドンの笛と太鼓のリズムにのせた獅子舞で無病息災を祈願し、金持集落の全戸を訪問します。獅子をかぶった二人は腰を曲げての動作に汗びっしょり。1980年、若者の力で地区を盛り上げようと金持青年会を結成し、獅子舞を始めて44年。正月の風物詩として定着しています。